

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	八戸保健医療専門学校
設置者名	学校法人あずま学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
歯科衛生士	歯科衛生	夜・通信	47 単位	9 単位	
		夜・通信			
柔道整復師	スポーツ柔整	夜・通信	65 単位	9 単位	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

法人窓口にて閲覧可能

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	八戸保健医療専門学校
設置者名	学校法人あずま学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>授業の年間計画は、毎年度12月ごろ、職員会議を開催し決定する。その後、シラバスを各科目担当者が年度末までに作成。学科長が確認後、学校長に報告し新年度授業開始時に公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	ホームページ上で公開 www.hachi-iryo.jp
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>各学年担任が個別に定期的な面談を実施し、学習意欲の把握をしている。下記のとおり履修した授業科目の試験の成績を優・良・可・不可の4種の評語を持って表し、優・良・可を合格とし単位を修得させている。</p> <p>八戸保健医療専門学校学則 第9章 成績の評価及び単位の認定 第19条 履修した授業科目については、試験を行い、成績を評価する。 2 試験の方法は、筆記試験を原則とする。ただし、臨地実習においては、実習の状況を総合的に評価する。 第20条 授業科目の成績は、優・良・可・不可の4種の評語を持って表し、優・良・可を合格とする。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>出席状況、試験結果、学習態度にて成績を下記の施行細則第1号に基づき、算出している。</p> <p>試験結果に関する判定会議を教務会で会議し、個人別成績表と成績通知表を作成。現在は個人別成績表で成績の把握をしている。</p> <p>施行細則第1号 試験、評価、進級及び卒業等についての施行細則 第2章 試験の実施 (試験成績の基準等) 第9条 試験成績の評価については次に掲げる各号を準用すること。 (1) 試験成績は100点を満点とし、60点以上を合格、60点未満を不合格とする。 (2) 成績評定は優(100~90点)、良(89~76点)、可(75~60点)、不可(60点未満)とする。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページ上で公開 www.hachi-iryo.jp
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業認定に関することは下記のとおりであり、全ての授業履修後、単位修得していることを条件に卒業試験を実施。その後教務会で判定会議を行い、学生に公表している。</p> <p>八戸保健医療専門学校学則 第11章 卒業及び資格 第28条 前条の規程により課程を終了したと認められる者については、第8条第1項第3号に定める教務会の議を経て、校長が卒業を認定する。 2 校長は卒業を認定したものに対して、卒業証書を授与する。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページ上で公開 (学則記載) www.hachi-iryo.jp

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	八戸保健医療専門学校
設置者名	学校法人あずま学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	法人窓口にて閲覧可能
収支計算書又は損益計算書	法人窓口にて閲覧可能
財産目録	法人窓口にて閲覧可能
事業報告書	法人窓口にて閲覧可能
監事による監査報告（書）	法人窓口にて閲覧可能

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
衛生		歯科衛生士	歯科衛生	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
3年	昼	新カリキュラム 109 旧カリキュラム 116 単位	新 72 旧 81 単位		新 20 旧 20 単位	新 17 旧 15 単位
			単位時間／単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120人		75人	0人	5人	25人	30人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の年間計画は、毎年度12月頃、職員会議を開催し決定する。その後、シラバスを各科目担当者が年度末までに作成。教務主任が確認後、学校長に報告し新年度授業開始時に公表している。
成績評価の基準・方法
（概要） 履修した授業科目の試験の成績を優・良・可・不可の4種の評語を持って表し、優・良・可を合格とし単位を修得させている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 全ての授業履修後、単位修得していることを条件に卒業試験を実施。その後教務会で判定会議を行い、学生に公表している。
学修支援等
（概要） 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度を活用

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
29人 (100%)	0人 (%)	29人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 歯科医院、総合病院			
(就職指導内容) 知識・技能を高める目的で外部講師のセミナーを実施。授業やL.H.Rに職業教育を実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 歯科衛生士 国家試験合格率100%			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94人	2人	2.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更・健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学年担任が二者面談や三者面談を実施し、学科長、学校長と情報共有をしている。		

2. 教育活動に係る情報

① 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
衛生		柔道整復師	スポーツ柔整	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
3年	昼	新カリキュラム 136	新 103		新 4	新 29
		旧カリキュラム 138	旧 105		旧 4	旧 29
		単位	単位	単位	単位	
単位時間／単位						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
90人		59人	0人	6人	14人	20人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の年間計画は、毎年度 12 月頃、職員会議を開催し決定する。その後、シラバスを各科目担当者が昨年度末までに作成。学科長が確認後、学校長に報告し新年度授業開始時に公表している。
成績評価の基準・方法
（概要） 履修した授業科目の試験の成績を優・良・可・不可の 4 種の評語を持って表し、優・良・可を合格とし単位を修得させている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 全ての授業履修後、単位修得していることを条件に卒業試験を実施。その後、教務会で判定会議を行い、学生に公表している。
学修支援等
（概要） 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度を活用。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14 人 (87.5%)	0 人 (%)	13 人 (92.8%)	1 人 (7.2%)
（主な就職、業界等） 整骨院			
（就職指導内容） 知識・技能を高める目的で外部講師のセミナーを実施。授業や L. H. R に職業教育を実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 柔道整復師 国家試験合格率 94.1%（既卒者含む）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
57 人	5 人	8.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更・健康上の理由・学習意欲の喪失		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学年担任が二者面談や三者面談を実施し、学科長、学校長と情報共有をしている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
歯科 衛生	200,000 円	500,000 円	250,000 円	その他 実習費 150,000 円 設備整備費 100,000 円
スポーツ 柔整	300,000 円	1,200,000 円	100,000 円	その他 設備整備費 100,000 円
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.hachi-iryo.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 企業・団体関係者と卒業生、保護者等から構成される評価委員会の設置を令和6年2月に行い、教育に関することや就職に関すること、入学志願に関すること、学校運営に関すること等の助言を得るため学校関係者評価委員会議の開催を予定し、評価を実施することとした。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
八戸保健医療専門学校	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	学校関係者
八戸保健医療専門学校	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	学校関係者
八戸保健医療専門学校	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	学校関係者
株式会社NEED	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業・団体関係者
ウエル整骨院	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.hachi-iryo.jp		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

www.hachi-iryo.jp